

特集

ふるさとの
耕作放棄地をなくしたい



▲田植えの時期

《特集後記》

コメ作り専業農家の渡橋達也さん
取材する中で私が感じたことの一
つは、生まれ育った小梨町が好きだ
から、という言葉に感動しました。
渡橋さんが話されているように、
コメ作りは天候に左右されたり、病
害虫への対応や農機具・肥料の物価
高騰の影響など、大変なご苦労をさ
れています。

この話を聞いて、昔の私の実家の
ことを思い出しました。氷塊が降る
急変した悪天候で耕作の葉タバコに
穴が開き、商品価値が激減して、収
入に深刻な影響を与えたときの父の
姿です。

竹原市に望むことは何ですかに対
して、

①1台約500万円する農機具など
を購入する補助枠を竹原市でも確
保してほしい。

②仁賀地区は水が豊富なのに、コメ
作りの法人さんがいないが、絶対
に入らないといけない。

③新規就農者が入るのに、竹原市は
出荷・販売計画のハードルが高
すぎる。

3項目等の要望が出されました。
竹原市は新規就農者への本格的な
支援を行い、若い就農者を育てる施
策を早急につくる必要があるでは
ないでしょうか。

松本 進

お知らせ

くわしくは会議録で…

掲載されている一般質問や答弁は、要約したものです。
本会議の内容をくわしく知りたい方は会議録でわかります。
市の議会事務局と竹原書院図書館に備えてありますので、
ご利用下さい。また、市のホームページにも掲載しています。

YouTube JP

竹原市議会

検索



次回定例会市議会は、6月中旬からの予定です。
みなさん、市議会を傍聴しましょう。

編集後記

大乗小学校に想いを寄せて

令和8年3月18日、4699
人の卒業生を輩出し、最後の卒
業証書授与式が挙行政され、5名
の卒業生が巣立ちました。

令和8年3月22日、多くのご
来賓や関係者の皆さまのご臨席
を賜り、厳かな中にも「最後だ
からしっかりとやりきるんだ」と
の強い気持ちで伝わる感動的な
閉校式が挙行政されました。

「閉校するのはさみしいけど、
ありがたい気持ちを伝えること
ができてよかったと思う。新
しい友達もつくりたいし、新し
い環境でできることをやってみ
たい」児童たちはしっかりと未
来へ歩を進めています。4月か
らは統合先の竹原小学校へ通い
ますが、引き続き地域の皆さま
には温かく積極的に寄り添って
いただきたいと思います。

式典終了後には、閉校プロジ
ェクト委員会主催の「大乗小学
校 今までありがとうフェステ
イバル」が盛大に開催され、学
校の歴史展示やスタンプラリー
ステージ、キッチンカー、フォ
トブース、黒板アート等々、ま
た懐かしい同級生との再会など
で会場全体が盛り上がりました。
152年の歴史に幕を閉じた
大乗小学校。本当に今まであり
がとう。 堀越 賢二

「広報広聴委員」○委員長 ○副委員長

○村上まゆ子 ○今田 佳男

○蕎麦田俊夫 堀越 賢二

宇野 武則 松本 進